

科学研究費助成事業 研究成果公開促進費 国際情報発信強化（平成27年度採択分）  
「日本薬物動態学会英文誌DMPKの国際情報発信の推進」  
（課題番号：15HP2023）

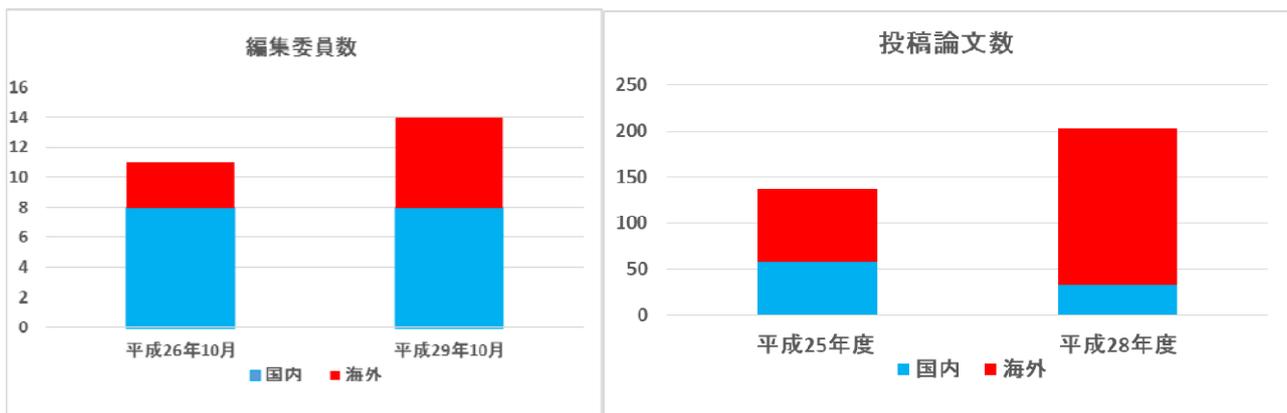
学術団体名：一般社団法人日本薬物動態学会  
学術刊行物の名称：DMPK (Drug Metabolism and Pharmacokinetics)  
事業期間：平成27年度～平成31年度

## 1 取組の概要

・取組内容の特徴と目的、意義及び方法

日本薬物動態学会（JSSX）の公式英文学会誌「Drug Metabolism and Pharmacokinetics (DMPK)」の国際情報発信強化に取り込む。

- (1) 印刷出版体制：世界最大手のElsevierのシステムに移行し、Science Directに掲載される薬物動態関連雑誌の一員となる。
- (2) 発行形態：現状の紙媒体とWEBの併用からWEB版のみの完全ペーパーレスシステムへと転換する。
- (3) 広報体制：JSSXと国際薬物動態学会（ISSX）のパートナーシップを活用し、北米、ヨーロッパおよびアジア・パシフィック地域での学術集会でのDMPK誌の紹介やPR活動をより一層推進する。
- (4) 編集委員及びEditorial Advisory Board (EAB) メンバー：海外の編集委員、EABの比率を倍増する。
- (5) 公式学会誌掲載内容：医薬品開発の国際化に対応する企業研究とそれをサポートする理論ならびにレギュラトリーサイエンス関係の原稿掲載を進める。
- (6) 公式学会誌投稿論文数：海外からの投稿を増やし現状の年間150報程度を200報程度まで増やす。



## 2 目標の達成状況

・現在までの目標の達成状況

- (1) 印刷出版体制：Elsevierのシステムに完全移行し、Science Directに掲載された。
- (2) 発行形態：WEB版のみの完全ペーパーレスシステムへと移行した。
- (3) 広報体制：JSSXとISSXの公式ジャーナルとしての指定を受けた。共同発刊作業の第一号として、平成28年開催のISSX釜山年会の講演要旨集を本DMPKの平成29年サプリメントとして発刊した。
- (4) 編集委員及びEditorial Advisory Board (EAB) メンバー：ISSXの前会長に加え、現会長を本DMPKの編集委員に迎え、海外の編集委員数を増やし海外からの投稿数の増大と被引用件数の増大を図った。
- (5) 公式学会誌掲載内容：世界的な研究トレンドにあわせたテーマ号を設定し世界的に広報するなど、本DMPK誌の積極的なPRを行った。
- (6) 公式学会誌投稿論文数：計画時年間総投稿数137報、内海外79報58%は、平成28年度年間総投稿数203報、内海外171報84%と海外からの投稿数増により総投稿数も増えた。

・今後の計画

今後もJSSX内部のDMPK活性化委員会のデータ解析により、引用数の多い論文・総説について調査し、より魅力的な論文を掲載することにより、ヒット数を高め、IFを高めるための施策を実施する。質の高い掲載論文と被引用件数を改善し、平成32年から始まる次の5年間に向けて、JSSXの国際情報発信強化のための活動基盤整備を完成させる。

